

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわり

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 07 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化の支援は、利用者や家族の希望を尊重し、今後の支援体制をどのようにしていくのか等を家族と納得のいくまで話し合い、ホームで出来ること、出来ないことを理解してもらい、重度化に向けた方針を共有していく。	ホームで出来る支援体制を明示し、利用者や家族の理解を得て、利用者の重度化を支援していく体制を確立し、利用者や家族が安心して過ごせる状態を整えていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練は年2回実施しているが、非常災害に備えて、地域や職員と、連携を強化し、利用者の安全を確保していく。	消防署の指導と協力を得て、避難訓練を実施し、地域住民の参加等を強化していく。また、非常災害時の電気や水道が使用出来ない場合を想定し、非常食、飲料水の備蓄をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。